



NPO 金沢杜の里 NEWS

2020.4 No.34



浅野川湖畔(もりの里2丁目)



自然との共存、地域の力

金沢市立杜の里小学校

教頭 田中修介

二十年ほど前、キゴ山の天体観察センター・少年自然の家ができたときに勤めていました。この辺りは通勤路で、それからほぼ毎年、星の観察会などでこの辺は通っていました。鈴見側の道路を通ることが多く、四月に着任して山側環状線沿いの発展ぶりには本当に驚かされました。

当時はジャスコ(現在のイオン杜の里店)から向こうは、田んぼが広がる風景で(山側環状線もなかった!)杜の里小学校もありませんでした。自然豊かな地域だったと記憶しています。

この学校との関わりというと、創立当初中庭のピオトープを造るときに小学校理科のメンバーで「ああしよう、こうしよう」と言い合ったのが最初です。ピオトープとは、その地域の原風景に近い生態系を人工的に作り出すことです。浅野川があつて卯辰山があつてこんなところに必要なの?と思いましたが、今ではすっかり町の学校です。夏に中庭でショウブが咲き、イトトンボが飛ぶ様子はこの地域の風景だと感じます。そんな中で、もう人の手なしでは見ることができないものの一つがホテルです。学校ではNPO金沢杜の里からホテル博士をお招きして、三年生が総合の学習をしています。自然を維持すること、失ったものを復活することがいかに大変か、子どもたちはそのお世話を通して実感していることでしょう。

逆に、たぶん当時はなかったものが現在みられるようになっていきます。クマです。田んぼや畑が、クマと人間社会との境界としてのゾーンになっていたのだと思います。五年生が総合の学習で、鈴見、若松地区の原風景としての棚田でのコメ作り体験をしています。子どもたちの安全確保という意味でも厄介な来訪者です。保護者だけでなく、一七〇名も登録いただいている地域の見守りボランティアの方のおかげで子どもたちの安全が担保されています。

今後自然との共存を図るうえで地域の力は不可欠です。どうぞお力添えをお願いします。

令和元年度NPO金沢杜の里まちづくり活動状況

定款の事業名	事業名	事業内容	時期等	
特定非営利活動事業	調査・研究事業	①調査・研究会	●事業の調査・研究 ●地区計画申請の事前審査 ●講演会の開催	10月 通年 6月
		②会員の拡大	●会員の勧奨 ●祭りギフト券の発行 ●その他PR施策	通年 4、9、10月 随時
	啓発と普及を図る事業	③ニュース(会報)の発行	●ニュースの発行	4、7、11月
		④HP公開による情報公開活動	●サーバ管理	随時
	地域交流など交流連携推進事業	⑤まちおこしイベント等の開催及び支援事業	●まちおこしイベントの支援 ●杜の里小学校、杜の里児童館のイベント、杜の里りんびつ支援 ●自主防災組織の支援 ●金沢マラソンの支援 ●ミュージアムロードの支援	4、9、10月 8、9、10、11月 1月 10月 1月
環境保全・花いっぱい運動事業	⑥花・緑化推進事業	●花いっぱい運動の推進 ●セットバック整備の推進	7回 通年	
	⑦自然環境整備保全事業	●ホテルの育成活動の事業 ●卯辰山グリーンディン	9月下旬～11月 3月	
	⑧地域美化運動推進事業	●公共設備等の点検整備 ●幹線道路清掃活動の推進	随時 11月	
その他の事業	まちづくり環境整備受託事業 公共施設管理受託事業	●私有地の除草 ●緑地小公園の管理	7、9月 毎月	

街の声

「NEWS No.33号(R11.11)等のご意見感想から」

☆いつも立派な「杜の里NEWS」を拝見して、感服しております。それだけ活発な活動をしているというのですし、特に地域の情報を掘り下げる「わが町探訪シリーズ」詳細な記録にも敬意を表します。それにしてもクロスワードパズルに頭をひねりながら楽しませていただいています。ありがとうございます。

☆NPOの皆様には、地域をきれいにしてください感謝致しております。季節の花は特に心が癒されます。ありがとうございます。

☆先月号に子ども会の活動をいろいろ知りました。一人ひとりが笑顔での声掛けより安心安全な地域を目指したいですね。

☆イオンへは、孫を連れてよく行きますが、鈴見橋からイオンまでの道は清潔で感心して通っています。とりわけNEWSで紹介された公園や坂道など思えば訪れています。いつまでもきれいに保たれればいいですね。心が安まります。

☆「わが町探訪シリーズ」の現田上本町が馬場と呼ばれ富樫氏の領土であったことなど、初めて目にする歴史記事に非常に興味をそられました。これからのシリーズが楽しみです。

☆「わが町探訪シリーズ」を楽しみながら懐かしい気持ちでいつも読んでいただいています。と云うのも、私自身旧崎浦地区で生まれ育ったので、すんなりと歴史が入ってくるのでなつかしく読ませていただいています。

☆毎回、杜の里広報誌を拝見させて頂き、地域のニュースをいろいろと知る事ができ、感謝しております。又、クロスワードパズルを楽しく解く楽しみが魅力の一つです。

☆楡の木坂、鈴懸坂、百合の木坂の歩道に配置している花。暑い中での水やり、除草等の手入れの世話が大変でしょうね。鉢いっぱい咲き誇っている花が、街を明るく、心を癒してくれます。NPO金沢杜の里さんの取組みに感服しています。いつまでも継続されますよう。

☆日々の「街づくり」活動、お疲れ様です。福井県へ行き視察をしておいでなさい。熱心に地域の景観づくり、また、美化に努めておいでなさい。伝わってきます。

☆NPO金沢杜の里の方々には、とてもお世話になっております。杜の里小学校区に住む者として、NPOの方々の存在は、とても大きいです。一年を通してNPOの事業が沢山ある中、支援事業として杜の里小夏祭りや杜の里まつりにも「力」を注いでいらっしゃる事に尊敬します。

わが町探訪シリーズ15 鈴見小学校創立と寺子屋開設年

若松町1丁目「若松町児童公園」の東側の道路はかつて鈴見と田上とを結ぶ重要な幹線道で、その公園の北側部分の東側(住宅部)に、昭和40年(1965年)まで「鈴見分校」がありました。若松町の分校が、なぜ「鈴見分校」なのか不思議に思われますが、さかのばれば明治8年(1875年)創立「鈴見村落小学校」が鈴見町の「せせらぎ歩道橋」近くに建てられていました。明治37年教育期間が4ヶ年から6ヶ年に改正され、全国的に併合と校舎の増改築が進められるなか、大正3年(1914年)6月、鈴見小学校の新校舎は若松村の敷地(392坪)に建てられたのです。

大正6年、鈴見小学校は明治37年に高等科(中学校)が併設された「河北郡浅川村立下田上尋常高等小学校」と合併、名称は「鈴見分教場」(昭和26年鈴見分校となる)に変わります。1年生～4年生まで分教場で学び、5年生からは下田上小学校(田上町)で学ぶことになりましたが、下田上への通学に反対者は多く、合併話はこじれる一方だったといえます。

これは支持政党の憲政会と政友会との勢力争いが高じたもので、河北郡役所が中に割って入り、反対派の児童の5・6年生を鈴見分教場に通わせることで、折り合いがついたといわれています。鈴見町の古老から、「寺名と場所は分からないが鈴見に寺(現金沢中央協会辺り)があり、児童に読み書きを教えていた。寺が火事で焼けたため、鈴見村有志の坂井さんが自宅を寺子屋に開放した。坂井さんは鈴見小学校が創立したあと学校の管理人に任命された。鈴見小学校は現鈴見町二53・鈴見町収納庫辺りに建てられていた。」との貴重な話を得ています。

河北郡役所大正9年発行の「河北郡誌」によると、河北郡小学校の調査を明治18・明治32・大正7年の3度行い、鈴見小学校の最初は、明治8年創立、2度目は明治6年、3度目は明治6年2月創立とありますが、これは明治6年4月の下田上小学校より早い創立となります。

下田上村の寺小屋については、「明治5年5月、下田上村の本多宅で土族谷川氏が付近数名の児童に読・書・算を教えた。

名声四方に広まり、西は鈴見、東は銚子口、北は中山、南は館の村々の児童を集めた。」と伝えられています。当初の小学校の状況は任意的で校舎民家で、教師も学識のある浪士や僧侶などが行っていました。明治政府は明治5年8月に近代学校制度としての学制を定めますが、例えば百坂小は明治18年創立が明治5年5月に、小坂小は明治6年創立が明治5年1月となります。これらは寺小屋の開設年と思われるが、鈴見小学校の創立も4月ではなく2月であることから、明治6年2月は鈴見の寺子屋開設年ではないだろうか。

- ❖明治18年調査 【名称】鈴見村落小学校【所在地】鈴見村【創立年】明治8年【学期年数】2ヶ年【訓導】男2【准訓導】女1【生徒数】男54、女26【日々出席生徒平均数】52
- ❖明治32年調査 【名称】鈴見尋常小学校【所在地】金浦村鈴見【創立年】明治6年【学期年数】4ヶ年【学級数】2【教】男1【准訓導】女1【生徒数】男38、女42【卒業生】男8、女4【日々出席生徒平均数】68
- ❖大正7年調査 【名称】鈴見分教場【位置】浅川村字若松【創立年】明治6年2月【校地坪数】392坪【建築増築年月】大正3年6月【建築費】2,800円【学級数】2【在籍児童】尋1年・男15、女24。尋2年・男9、女10。尋3年・男9、女5。尋4年・男10、女13。尋5年・男4、女8。尋6年・男7、女7。【計】男49、女51。
(大正9年河北郡誌より)

郷土歴史研究家 亀田輝之



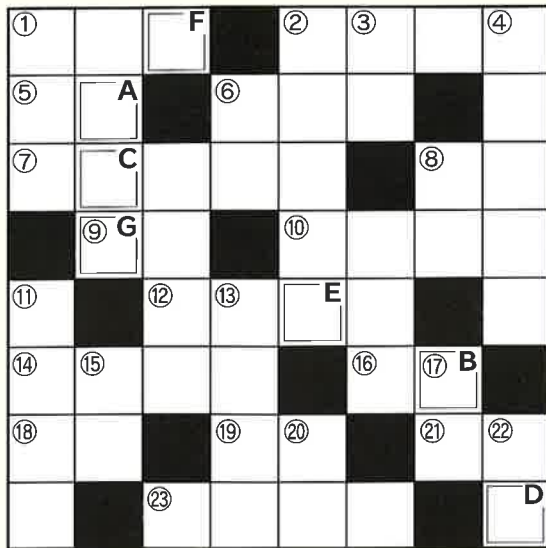
郷土こぼれ話

大刀の山とちようずばち①

数百年も昔のこと。
田上郷には、力持ちの若者がとてもたくさんいた。
田上郷の村々では、石かつぎで力の競い合いをしていた。下田上には、村一番の力持ちで太比(タヒ)という若者がいた。太比は何とかして郷一番の力持ちになりたいと願っていたが、隣村の力太郎にはとてもかなわなかった。
そこで、ことしこそは力太郎を負かさねばと決意して、力をつけるたくましい体作りに励んでいた。いよいよ4月、郷の力比べが開かれる日となった。太比は「ことしこそ勝てる。力太郎に」と勇んで出かけた。
力比べはいつものように勝抜きで進められた。村人達の予想通り、最後には力太郎と太比が残った。
「いよいよ決勝を行う。二人は前にいでよ。」
行司のはりつめた声が響くと、見守っていた村人は、ざわめき始めた。
「ことしは太比が勝ちだ。」
「いや、力太郎じゃよ。何といってもいままでの勇者だからのう。」
「そうじゃねえ。太比はずっと体作りに精を出してきた。おらはちゃんと知つとる。ことしは太比じゃよ。」
「いや、そうじゃねえ。」
もう聞きとれないほどの騒ぎであった。
「では、初めは太比。」
太比は行司の指示で、石の前へ進み出た。そして大きな32貫もある赤戸室石に手をかけたかと思うと軽々と持ち上げた。その時の筋骨は、今までに見たことのないほどたくましく立派で、村人達に大きな感動を与えた。
「あの筋骨からすれば太比じゃ。」
「いや、まだわからん。」

数回にわたって掲載します。資料/わがふるさと 今・むかし 一田上校下の歴史

クロスワードパズル



答

A	B	C	D	E	F	G
---	---	---	---	---	---	---

 公園
 (ヒント)もりの里3丁目の公園名

応募方法

◎郵便はがきに解答と住所、氏名、感想等を記入し、4月30日までに、次の所へお送りください。
 〒920-1165 金沢市若松町3-281
 NPO金沢杜の里情報公開委員会係

お知らせコーナー

2020年4月～6月行事予定

- ◎環境保全・花いっぱい運動事業
 - ・花苗の植付、配置
- ◎通常総会の開催
 - ・6月7日(日) AM 9:30～10:30
 - ・講演会開催 AM10:40～11:30
- ◎街づくりイベント等の支援事業
 - ・杜の里桜まつり 中止
- ◎お願い
 - ・活力ある大学門前街の地域の街並み景観を永続的に推進していくために、地権者等の敷地内セットバックの剪定をお願いします。

会員募集

NPO金沢杜の里は、どなたでも加入できます。あなた方のご加入をお待ちしております。

連絡先 特定非営利活動法人 NPO金沢杜の里
 金沢市若松町3丁目281番地
 電話/222-7730 FAX/262-0026

令和2年の事業がスタートしました。地域の環境保全・美化などの事業を通して、住民相互の交流と生活環境の充実など、緑豊かで潤いのある住みよい街づくりの推進活動を展開します。

地域の皆様の温かいご意見・感想等が当事業の街づくりの励みになります。役員一同、地域の皆様に喜んでいただける事業に努めます。(編集後記)

ヨコのカギ

- ① 金属で作った器具
- ② 種類、性質等を見分けること
- ⑤ 腰をかける台
- ⑥ 父母と子
- ⑦ 神に加護を願うこと
- ⑧ 食塩の通称
- ⑨ わりあい
- ⑩ 正しく確かめること
- ⑫ 意見等につける説明
- ⑭ 害虫が食うこと
- ⑯ 物のいたんだ箇所
- ⑰ 助けること
- ⑲ 6月21日頃の日
- ⑳ おおむねのこと
- ㉓ 足にひっかけてはく履物

タテのカギ

- ① 花が開くこと
- ② 胴の両面に猫の皮をはった三弦の楽器
- ③ 小麦粉など混ざりものがない、純粋なそば粉
- ④ 1か月遅れて行うこと
- ⑥ 小さなまさかり
- ⑧ 市場の値段
- ⑪ うぶな娘
- ⑬ 有名な言葉
- ⑮ 海が荒れること
- ⑰ 絵を書くこと
- ⑲ 種や花がなく胞子で繁殖するわらび等
- ㉓ 地下水をくむ所

◎34号の正解者の中から抽選で15名様に粗品を5月上旬に発送します。

◎34号の解答は、令和2年7月発行の35号に掲載します。

◎33号の解答は「イオウモリ」公園でした。

問合せQ&A

Q. 平成30年度のNPO金沢杜の里通常総会後の講演で、イノシシの害獣被害と対策について話をお聞きしましたが、毎年、畑をあらされて困っています。何か対策はないですか。

A. イノシシのような警戒心の強い個体は普段違う物があると近づきません。それらは電気柵や箱わなの設置がありますが、慣れてしまうと効果が薄れる可能性があります。家庭菜園や畑等の周りに、野菜クズや生ゴミ等餌になるものをなくし、また、イノシシが隠れる場所のヤブを刈り払い見通しを良くし、刈り払った草は片づけましょう。草の下にミミズがわき、逆にイノシシを呼び込む被害がでますので、避けてください。

Q. セットバックの植栽が害虫等で所々枯損してしまいました。植替えしたいのですがどうしたらよいでしょうか。

A. セットバックの植栽及び除草の維持管理については、地権者及び借地権者等の個人管理としてお願いしております。当法人は、大学門前街が緑豊かで魅力的な街並みが形成されるよう「環境保全事業」で、植栽帯等の枯損した部分を補植、植替え又は花植えを行なった場合においては経費を助成する事業を展開しておりますので、関係する方は問合せください。

Q. 杜の里小学校前通り(鈴懸坂)の街路樹として植えられている鈴懸の木が、花水木に植替えられたのはなぜですか。

A. 鈴懸坂に植えられていた鈴懸の木は、根本が腐ちており、将来倒木の危険があるとの調査結果から。また、通学路であること等を踏まえ、成長が遅い花水木に植替えられたものです。(金沢市)